平成30年度 授業シラバスの詳細内容

科目名(英)	第二外国語1(中国語)(Chinese1)			授業コード	A030001
担当教員名	舛田 佳弘			科目ナンバリングコード	A20312
配当学年	2	開講期	前期		
必修・選択区分	選択	単位数	2		
履修上の注意または履修条件	三分の二以上出席しなければ受験資格を喪失するので、注意して下さい。				
受講心得	語学は積み重ねです。相応に時間をかければ誰でもできるようになりますが、かけなければできません。しっかり出席しましょう。定期試験以外に小テストの提出も必要です。 授業中の私語はヒアリングの妨げとなりますので、厳しく対応します。				
教科書	中国語はじめの一歩 白水社、適宜プリント類				
参考文献及び指定図書	日中辞典、中日辞典(電子辞書も可)				
関連科目	中国語2(2年次後期)				

授業の目的	日中関係は政治・経済ともに変動が大きいですが、同時に引っ越しのできない隣人関係でもあり、コミュニケーションを避けることはできません。業務や日常生活においても使う機会が増え続ける中国語を学ぶことで、相互理解を促進し、自身の意見をはっきりと伝えられるようにすることが目的です。
授業の概要	「言語」を勉強するには、その言語と繋がるその民族の文化、民俗、習慣等も理解する必要があります。中国には多くの方言がありますが、本授業では『標準語』による日常会話に重点を置きます。中国語の講義と併せて、中国の文化事情、民俗風習などを紹介し、中国に対する関心と理解を深めます。 特に前半は発音練習を中心に、ある程度の日常会話、簡単な自己紹介ができるようにするのが目標です。 講義は教科書に沿って行いますので、必ず用意してください。授業中に単語や文法などは説明しますが、習得するには各人の予習・復習(2時間程度)が必須です。

○授業計画	
学修内容	学修課題(予習・復習)
第 1 週 : イントロダクション:中国及び中国語とは 声調、単母音	配布資料 適宜復習として小テストを行います。
第 2 週 : 発音 複母音、鼻音、声調変化 日本語にはない音、変化の規則などを説明します。何度も時間をかけて耳と脳を慣れさせる必要があるので、授業時間だけでは十分ではありません。ポイントをしっかり押さえてください。	配布資料、小テスト 教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第 3 週 : 発音:子音 日本語にはない音、変化の規則などを説明します。何度も時間をかけて耳と脳を慣れさせる必要があるので、授業時間だけでは十分ではありません。ポイントをしっかり押さえてください。	配布資料、小テスト 教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第 4 週 : 発音:まとめ 数字、挨拶、基本語順 頻繁に使うフレーズとその構造を説明します。自身で単語を調べてさまざまな短文を作ってみましょう。	小テスト 教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第 5 週 : 第1課、第2課 代名詞、疑問詞 基本となる代名詞と疑問詞の使い方を説明し、簡単な例文を作れるようにします	小テスト 教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第 6 週 :	配布資料、小テスト

第3課、第4課 動詞述語文、形容詞述語文、量詞 最も基本となる構文を説明します。また、よく使われる量詞を紹介します。	教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第 7 週 : 第5課 日付、時間 日時に関する表現を説明します。これまでの文型と組み合わせて多様な例文を作成します。	**小テスト** 教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第 8 週 : 第6課 完了、所在、助動詞 行動の態（アスペクト）は日本語にない概念です。助動詞の位置に注意しましょう。	**小テスト** 教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第 9 週 : 第7課 介詞、存在、反復疑問文 英語の前置詞に相当する介詞を使うことで表現の幅が広がります。位置関係に注意しましょう	**小テスト** 教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第10週 : 第8課 助動詞2、介詞2 英語の前置詞に相当する介詞を使うことで表現の幅が広がります。位置関係に注意しましょう	**小テスト** 教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第11週 : 第9課 経験、強調 「～したことがある」という経験の表現、強調したい部分を明確にすることで伝えやすくできます	**小テスト** 教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第12週 : 第10課 程度補語、様態補語 補語の概念は日本人には難しいものもあります。基本例文を応用できるように練習します。	**配布資料、小テスト** 教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第13週 : 第11課 進行、選択疑問文 日本語の「～している」には進行と持続の両方の意味があるので、注意しましょう。	**小テスト** 教科書を読んでCDを聞いておくこと、単語を覚えること
第14週 : 第12課 比較、主述述語文 比較の否定文では日本語よりも複雑な表現ができます。ニュアンスに気をつけましょう。 主語＋述語が全体で述語をなす文型は中国語で頻繁に利用されます。	**配布資料、小テスト**
第15週 : 全体のまとめ　大分の紹介 近年は中国・台湾からの旅行客も増えているので、大分県に関する簡単な説明を中国語で行えるようになりましょう。	**配布資料、小テスト**
第16週 : 期末試験 発音（聞き取りと発話）及び文法のテストを行います。	

授業の運営方法	（1）授業の形式	「講義形式」
	（2）複数担当の場合の方式	
	（3）アクティブ・ラーニング	「アクティブ・ラーニング科目」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ : 地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
備考		

〇単位を修得するために達成すべき到達目標

【関心・意欲・態度】	中国の社会、文化、歴史に対する関心をもつこと
【知識・理解】	中国語の正しい発音と、基本的な語彙を覚えましょう。また、語順等全体的な構造を理解しましょう。
【技能・表現・コミュニケーション】	日常会話に使われる基本フレーズを応用して、自分の考えことを伝えましょう。
【思考・判断・創造】	言語はあくまでコミュニケーションのツールですので、伝えたい内容をよく吟味しましょう。

○成績評価基準（合計100点）			合計欄	100点
到達目標の各観点と成績評価方法の関係および配点	期末試験・中間確認等（テスト）	レポート・作品等（提出物）	発表・その他（無形成果）	
【関心・意欲・態度】※「学修に取り組む姿勢・意欲」を含む。	10点	5点		
【知識・理解】※「専門能力〈知識の獲得〉」を含む。	50点	5点		
【技能・表現・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ】※「専門能力〈知識の活用〉」「チームで働く力」「前に踏み出す力」を含む。	10点	5点		
【思考・判断・創造】※「考え抜く力」を含む。	10点	5点		

（「人間力」について）

※以上の観点に、「こころの力」（自己の能力を最大限に発揮するとともに、「自分自身」「他者」「自然」「文化」等との望ましい関係を築き、人格の向上を目指す能力）と「職業能力」（職業観、読解力、論理的思考、表現能力など、産業界の一員となり地域・社会に貢献するために必要な能力）を加えた能力が「人間力」です。

○配点の明確でない成績評価方法における評価の実施方法と達成水準の目安	
成績評価方法	評価の実施方法と達成水準の目安
レポート・作品等（提出物）	
発表・その他（無形成果）	